

# 平成28年度 事業報告書

平成28年 6月 1日から 平成29年 5月31日まで

特定非営利活動法人ころんプロジェクト

## 1 事業の成果

予定していた下記事業のうち（1）（2）に関しては、事業を安定的に継続するべく体制の拡充をはかりつつ推進した。（3）（4）（5）に関しては、次年度以降の実施のための準備にとどまった。（1）及び（2）の事業に関する詳細は以下の通りである。

### (1) 青少年の自立・就労支援に関する電話相談事業

相談件数合計 177件

期間	電話相談件数	期間	電話相談件数
6/1 ~ 6/30	8	12/1 ~ 12/31	15
7/1 ~ 7/31	4	1/1 ~ 1/31	10
8/1 ~ 8/31	7	2/1 ~ 2/28	15
9/1 ~ 9/30	18	3/1 ~ 3/31	30
10/1 ~ 10/31	7	4/1 ~ 4/30	28
11/1 ~ 11/30	14	5/1 ~ 5/31	21

#### ① 相談者属性

本人：128人 家族：14人 子ども：1人 会社上司/同僚：1人 その他：33名

#### ② 相談者性別

男性：50人 女性：96人 不明：31人

#### ③ 相談者年齢

20歳以下：1人 21歳～30歳：47人 31歳～40歳：58人 41歳～50歳：10人  
51歳～60歳：8人 61歳以上：0人 不明：53人

#### ④ 電話相談内容は主に以下の通り

- ・就労に関するもの 38人（21.5%）
- ・対人関係に関するもの 29人（16.4%）
- ・発達障害、精神障害に関するもの 28人（15.8%）
- ・家庭、子育てに関するもの 13人（7.3%）
- ・体調に関するもの 4人（2.3%）
- ・経済的問題に関するもの 3人（1.7%）
- ・ハラスメントに関するもの 3人（1.7%）
- ・その他 59人（33.3%）

(2) 青少年の自立を目的とした就労支援事業

(若者サポートセンター等での研修会、セミナーの実施について)

- ・2016年9月28日(水) 板橋若者サポートステーション 自己理解セミナー
- ・2016年12月21日(水) 板橋若者サポートステーション 自己理解セミナー
- ・2017年3月15日(水) 板橋若者サポートステーション 自己理解セミナー
- ・2017年5月24日(水) 板橋若者サポートステーション 自己理解セミナー

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
(1) 青少年の自立・就労支援に関する電話相談事業	引きこもり・ニートと呼ばれる青少年(若年者)及びその家族を対象に、無料相談電話(メンタル、就労支援)電話等での無料相談	随時	法人事務所	2名	一般市民、引きこもり・ニートと呼ばれる青少年及びその家族	
(2) 青少年の自立を目的とした就労支援事業	休職中の若者を対象とした、自己理解、就労意欲喚起等を目的とした研修会イベントの企画・運営	月1回	都内近郊の若者サポートステーション等施設内	1~2名	都内近郊の若者サポートステーション等の施設に通う青少年	
(3) 青少年の自立支援に関する啓発事業	引きこもり・不登校・ニートの方々の支援を行う個人・団体との協力・支援を目的とした勉強会の企画・開催	月1回	都内の公共施設・貸会議室等	2名	引きこもり・不登校・ニートの青少年の支援を行う個人・団体	
(4) 子ども及びその家族の支援に関する事業	子育て支援課等の行政機関を通じて、貧困家庭を含めた子育てに困難をきたす親を対象とした研修会・セミナーの企画・開催	2か月毎	公共機関等会議室等	2名	子どもの家族	
(5) 障害児・者の相談及び支援に関する事業	障害児・者とその家族を対象に、日常生活・就労等についての電話相談、対面相談、心理検査等の実施	随時	法人事務所	2名	障害児・者とその家族	

(2) その他の事業(活動)

- ・こころプロジェクトの認知度の向上: ホームページの内容の拡充と更新、Facebook団体ページの作成
- ・青少年無料相談電話の周知: チラシの作成配布 配布先: 643(各20部ずつ)
- ・助成金の申請: 申請件数2件、うち1件助成決定(愛恵福祉支援財団)